

1 本会議審議経過

○平成19年1月25日（木）

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

常任委員長辞任の件

本件は、外交防衛委員長柏村武昭君、文教科学委員長荒井正吾君の辞任を許可することに決した。

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、外交防衛委員長に田浦直君、文教科学委員長に狩野安君を指名した。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会、北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会、政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る政府開発援助等に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、日本国憲法改正国民投票制度に係る議案の審査等及び日本国憲法の広範かつ総合的な調査（国会法第102条の6の調査をいう。）を行うため委員35名から成る日本国憲法に関する調査特別委員会を設置することに決した。

議長は、災害対策特別委員、沖縄及び北方問題に関する特別委員、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員、政府開発援助等に関する特別委員を指名し、日本国憲法に関する調査特別委員を追って指名する旨を告げた。

参議院規則の一部を改正する規則案（市川一朗君外6名発議）（委員会審査省略要求事件）

参議院政治倫理審査会規程の一部を改正する規程案（市川一朗君外6名発議）（委員会審査省略要求事件）

以上両案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して一括して議題

とすることに決し、市川一朗君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成212、反対0にて全会一致をもって可決された。

常任委員会合同審査会規程の一部改正に関する件

本件は、議長発議に係る常任委員会合同審査会規程の一部を改正する規程案を押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成212、反対0にて全会一致をもって可決した。

散会 午前10時11分

○平成19年1月26日（金）

開会 午後2時41分

日程第1 国務大臣の演説に関する件

安倍内閣総理大臣は施政方針に関し、麻生外務大臣は外交に関し、尾身財務大臣は財政に関し、大田国務大臣は経済に関しそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後4時5分

○平成19年1月30日（火）

開会 午前9時41分

日程第1 副議長辞任の件

本件は、これを許可することに決した。

副議長の選挙

本選挙は、無名投票の結果（投票総数218、過半数110）、今泉昭君が218票をもって当選した。

議長は、副議長今泉昭君を議院に紹介した。

副議長今泉昭君は、就任のあいさつをした。

日程第2 国務大臣の演説に関する件（第2日）

奥石東君、青木幹雄君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午前11時39分

○平成19年1月31日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

草川昭三君、谷博之君、野上浩太郎君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午後0時16分

再開 午後1時26分

休憩前に引き続き、池口修次君、小斉平敏文君、市田忠義君、福島みずほ君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後3時10分

○平成19年2月6日（火）

開会 午後1時1分

日程第1 平成十八年度一般会計補正予算（第1号）

日程第2 平成十八年度特別会計補正予算（特第1号）

日程第3 平成十八年度政府関係機関補正予算（機第1号）

以上3案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成122、反対1にて可決された。

地方交付税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成124、反対1にて可決された。

散会 午後1時17分

○平成19年2月14日（水）

開会 午後0時9分

日程第1 平成十八年度の水田農業構造改革交付金等についての所得税及び法人税の臨時特例に関する法律案（衆議院提出）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成208、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後0時12分

○平成19年2月21日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

国家公安委員会委員に長谷川真理子君、

公益認定等委員会委員に大内俊身君、佐竹正幸君、池田守男君、袖井孝子君、出口正之君、時枝孝子君、

労働保険審査会委員に坂本由喜子君、平岡昌和君、

中央社会保険医療協議会委員に遠藤久夫君、白石小百合君、前田雅英君、

航空・鉄道事故調査委員会委員長に後藤昇弘君、

同委員に首藤由紀君、松尾亜紀子君を任命することに、賛成199、反対1にて同意することに決し、

公益認定等委員会委員に水野忠恒君、

航空・鉄道事故調査委員会委員に遠藤信介君、楠木行雄君を任命することに、賛成191、反対9にて同意することに決した。

公職選挙法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成

203、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時8分

○平成19年3月9日（金）

開会 午前10時1分

議員辞職の件

本件は、荒井正吾君の辞職を許可することに決した。

中央選挙管理会委員及び同予備委員の指名

本指名は、議長に一任することに決し、議長は、

中央選挙管理会委員に坂田桂三君、谷合靖夫君、足立良平君、後藤茂君、鳥居一雄君、同予備委員に元宿仁君、今井正彦君、西川洋君、尾崎智子君、長谷雄幸久君を指名した。

日程第1 平成十九年度における財政運営のための公債の発行の特例等に関する法律案及び所得税法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、尾身財務大臣から趣旨説明があった後、大塚耕平君が質疑をした。

散会 午前10時52分

○平成19年3月14日（水）

開会 午前10時1分

国務大臣の報告に関する件（平成十九年度地方財政計画について）

地方税法の一部を改正する法律案及び地方交付税法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

以上両件は、日程に追加し、菅総務大臣から報告及び趣旨説明があった後、高橋千秋君が質疑をした。

日程第1 地方自治法第百五十六条第四項の規定に基づき、社会保険事務所の設置に關し承認を求めるの件（第164回国会内閣提出、第166回国会衆議院送付）

本件は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成199、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

散会 午前10時39分

○平成19年3月16日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 特別会計に関する法律案（趣旨説明）

本件は、尾身財務大臣から趣旨説明があった後、尾立源幸君が質疑をした。

散会 午前10時35分

○平成19年3月23日（金）

開会 午前10時2分

雇用保険法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、柳澤厚生労働大臣から趣旨説明があった後、森ゆうこ君が質疑をした。

日程第1 地方税法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 地方交付税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成106、反対88にて可決された。

日程第3 国際観光文化都市の整備のための財政上の措置等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成195、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 平成十九年度における財政運営のための公債の発行の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 所得税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成108、反対90にて可決された。

散会 午前10時53分

○平成19年3月26日（月）

開会 午後5時11分

平成十九年度一般会計予算

平成十九年度特別会計予算

平成十九年度政府関係機関予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成128、反対101にて可決された。

日程第1 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 特別会計に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成128、反対100にて可決された。

散会 午後6時5分

○平成19年3月28日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 児童手当法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成134、反対76にて可決された。

日程第2 独立行政法人国立博物館法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成198、反対14にて可決された。

日程第3 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 執行官法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成212、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 都市再生特別措置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成197、反対14にて可決された。

日程第6 地域再生法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 構造改革特別区域法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第6は賛成134、反対77にて可決、日程第7は賛成197、反対13にて可決された。

日程第8 放送法第三十七条第二項の規定に基づき、承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成210、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

国立国会図書館法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対0にて全会一致をもって可決された。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する件

本件は、議長発議に係る参議院事務局職員定員規程の一部を改正する規程案を可決した。

国立国会図書館の館長の任命に関する件

本件は、長尾真君の任命を承認することに決した。

散会 午前10時25分

○平成19年3月29日（木）

開会 午後4時41分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

会計検査院情報公開・個人情報保護審査会委員に小木曾國隆君、河野正男君、早坂禰子君、

食品安全委員会委員に広瀬雅雄君、
情報公開・個人情報保護審査会委員に北澤義博君、高橋滋君、橋本博之君、橋本瑞枝君、村上裕章君、吉岡睦子君、
地方分権改革推進委員会委員に井伊雅子君、小早川光郎君、
公認会計士・監査審査会会長に金子晃君、
同委員に脇田良一君、引頭麻実君、田島優子君、根本直子君、櫻井久勝君、西村義明君、
預金保険機構監事に飯田小夜子君、
中央更生保護審査会委員に宮本信也君を任命することに賛成201、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、
原子力安全委員会委員に鈴木篤之君、早田邦久君、
地方分権改革推進委員会委員に丹羽宇一郎君を任命することに賛成188、反対13にて同意することに決し、
情報公開・個人情報保護審査会委員に大喜多啓光君、實金敏明君を任命することに賛成195、反対5にて同意することに決し、
情報公開・個人情報保護審査会委員に名取はにわ君、
地方分権改革推進委員会委員に露木順一君、増田寛也君、横尾俊彦君、
公認会計士・監査審査会委員に市川育義君、坂本道美君を任命することに賛成193、反対9にて同意することに決し、
地方分権改革推進委員会委員に猪瀬直樹君を任命することに賛成177、反対16にて同意することに決し、
公認会計士・監査審査会委員に高橋厚男君を任命することに賛成116、反対83にて同意することに決し、
日本銀行政策委員会審議委員に亀崎英敏君、中村清次君を任命することに賛成124、反対74にて同意することに決した。

日程第1 自動車検査独立行政法人法及び道路運送車両法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

モーターボート競走法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案（第2の議案は日程に追加）は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成190、反対13にて可決された。

恩給法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成203、反対0にて全会一致をもって可決された。

在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成204、反対0にて全会一致をもって可決された。

関税定率法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成190、反対13にて可決された。

国立大学法人法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、日程に追加し、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成201、反対0にて全会一致をもって可決された。

独立行政法人に係る改革を推進するための独立行政法人農林水産消費技術センター法及び独立行政法人森林総合研究所法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

特殊土じょう地帯災害防除及び振興臨時措置法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、日程に追加し、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成189、反対13にて可決、第2の議案は賛成201、反対0にて全会一致をもって可決された。

自転車競技法及び小型自動車競走法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、日程に追加し、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対8にて可決された。

犯罪による収益の移転防止に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成188、反対13にて可決された。

国民年金法等の一部を改正する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成110、反対91にて可決された。

散会 午後5時20分

○平成19年4月11日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国政府とフランス共和国政府との間の条約を改正する議定書の締結について承認を求めるの件

日程第2 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国とフィリピン共和国との間の条約を改正する議定書の締結について承認を求めるの件

日程第3 社会保障に関する日本国とオーストラリアとの間の協定の締結について承認を求めるの件

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押し

ボタン式投票をもって採決の結果、日程第1及び第2は賛成197、反対9にて承認することに決し、日程第3は賛成206、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 弁理士法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成205、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 雇用保険法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成113、反対94にて修正議決された。

日程第6 裁判員の参加する刑事裁判に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成207、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 種苗法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成206、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時30分

○平成19年4月13日（金）

開会 午前10時1分

国際刑事裁判所に関するローマ規程の締結について承認を求めるの件及び国際刑事裁判所に対する協力等に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、麻生外務大臣から趣旨説明があった後、犬塚直史君、遠山清彦君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 独立行政法人日本原子力研究開発機構法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成181、反対3にて可決された。

日程第2 国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律案（愛知治郎君外3名発議）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成168、反対12にて可決された。

日程第3 戦傷病者戦没者遺族等援護法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成183、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 測量法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタ

ン式投票をもって採決の結果、賛成185、反対0にて全会一致をもって可決された。
散会 午前10時56分

○平成19年4月16日（月）

開会 午前11時1分

日程第1 日本国憲法の改正手続に関する法律案（趣旨説明）

本件は、衆議院議員保岡興治君から趣旨説明があった後、岡田直樹君、築瀬進君、荒木清寛君、市田忠義君、近藤正道君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後0時38分

○平成19年4月18日（水）

開会 午前10時1分

社会福祉士及び介護福祉士法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、柳澤厚生労働大臣から趣旨説明があった後、下田敦子君が質疑をした。

日程第1 特定機器に係る適合性評価の欧州共同体及びシンガポール共和国との相互承認の実施に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成188、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 道路交通法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成183、反対4にて可決された。

日程第3 温泉法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成188、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 刑法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成188、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時47分

○平成19年4月20日（金）

開会 午前10時1分

産業活力再生特別措置法等の一部を改正する法律案、中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律案及び企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、甘利経済産業大臣から趣旨説明があった後、小林温君、小林正夫君、松あきら君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 武力紛争の際の文化財の保護に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタ

ン式投票をもって採決の結果、賛成183、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 海洋基本法案（衆議院提出）

日程第3 海洋構築物等に係る安全水域の設定等に関する法律案（衆議院提出）

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成180、反対4にて可決された。

日程第4 消費生活協同組合法の一部を改正する等の法律案（内閣提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成184、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時14分

○平成19年4月25日（水）

開会 午前10時1分

駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、久間防衛大臣から趣旨説明があった後、西銘順志郎君、榛葉賀津也君がそれぞれ質疑をした。

自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、若林環境大臣から趣旨説明があった後、福山哲郎君が質疑をした。

日程第1 適合性評価手続の結果の相互承認に関する日本国とアメリカ合衆国との間の協定の締結について承認を求めるの件

日程第2 知的所有権の貿易関連の側面に関する協定を改正する議定書の締結について承認を求めるの件

日程第3 二千六年の国際熱帯木材協定の締結について承認を求めるの件

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成205、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 総合研究開発機構法を廃止する法律案（内閣提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成206、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 消防法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成206、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 競馬法及び日本中央競馬会法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成197、反対9にて可決された。

散会 午前11時27分

○平成19年4月27日（金）

開会 午前10時3分

議長は、新たに当選した議員島尻安伊子君を議院に紹介した後、同君を環境委員に指名した。

議長は、新たに当選した議員増子輝彦君を議院に紹介した後、同君を総務委員に指名した。

少年法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、長勢法務大臣から趣旨説明があった後、千葉景子君が質疑をした。

株式会社日本政策金融公庫法案及び株式会社日本政策金融公庫法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、渡辺国務大臣から趣旨説明があった後、大久保勉君が質疑をした。

日程第1 国際刑事裁判所に関するローマ規程の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 国際刑事裁判所に対する協力等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成196、反対0にて全会一致をもって承認することに決し、日程第2は賛成197、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 社会福祉士及び介護福祉士法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第4 救急医療用ヘリコプターを用いた救急医療の確保に関する特別措置法案（厚生労働委員長提出）

以上両案は、厚生労働委員長から日程第3については委員会審査の経過及び結果の報告、日程第4については趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3は賛成185、反対12にて修正議決、日程第4は賛成197、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 放射線を発散させて人の生命等に危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成197、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律案（内閣提出）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成196、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 戸籍法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成196、反対0にて全会一致をもって可決された。

- 日程第8 産業活力再生特別措置法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）
日程第9 中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）
日程第10 企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第8及び第10は賛成184、反対12にて可決、日程第9は賛成196、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時58分

○平成19年5月9日（水）

開会 午前10時1分

短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、柳澤厚生労働大臣から趣旨説明があった後、西島英利君、岡崎トミ子君がそれぞれ質疑をした。

- 日程第1 イーター事業の共同による実施のためのイーター国際核融合エネルギー機構の設立に関する協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）
日程第2 イーター事業の共同による実施のためのイーター国際核融合エネルギー機構の特権及び免除に関する協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）
日程第3 核融合エネルギーの研究分野におけるより広範な取組を通じた活動の共同による実施に関する日本国政府と欧州原子力共同体との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成201、反対4にて承認することに決した。

日程第4 農山漁村の活性化のための定住等及び地域間交流の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成206、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 国家公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 国家公務員の自己啓発等休業に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 地方公務員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上4案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成206、反対0にて全会一致をもって可決された。

国会職員法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

国会職員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成197、反対9にて可決、第2の議案は賛成204、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時3分

○平成19年5月11日（金）

開会 午前10時1分

株式会社商工組合中央金庫法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、甘利経済産業大臣から趣旨説明があった後、藤末健三君が質疑をした。

日程第1 社会保障協定の実施に伴う厚生年金保険法等の特例等に関する法律案（内閣提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成191、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成191、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 広域的地域活性化のための基盤整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成179、反対13にて可決された。

散会 午前10時46分

○平成19年5月14日（月）

開会 午前11時1分

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、冬柴国土交通大臣から趣旨説明があった後、藤本祐司君が質疑をした。

日程第1 日本国憲法の改正手続に関する法律案（衆議院提出）

本案は、日本国憲法に関する調査特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成122、反対99にて可決された。

散会 午前11時54分

○平成19年5月16日（水）

開会 午前10時1分

地方公営企業等金融機構法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、菅総務大臣から趣旨説明があった後、広田一君が質疑をした。

日程第1 統計法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成196、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時35分

○平成19年5月18日（金）

開会 午前10時1分

雇用対策法及び地域雇用開発促進法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、柳澤厚生労働大臣から趣旨説明があった後、津田弥太郎君が質疑をした。

日程第1 株式会社日本政策金融公庫法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 株式会社日本政策金融公庫法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成101、反対88にて可決された。

日程第3 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成189、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時44分

○平成19年5月21日（月）

開会 午後0時1分

日程第1 学校教育法等の一部を改正する法律案、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案、教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律案、日本国教育基本法案、教育職員の資質及び能力の向上のための教育職員免許の改革に関する法律案、地方教育行政の適正な運営の確保に関する法律案及び学校教育の環境の整備の推進による教育の振興に関する法律案（趣旨説明）

本件は、伊吹文部科学大臣、本院議員佐藤泰介君から順次趣旨説明があった後、中川義雄君、神本美恵子君、鰐淵洋子君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後1時34分

○平成19年5月23日（水）

開会 午前10時1分

イラクにおける人道復興支援活動及び安全確保支援活動の実施に関する特別措置法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、塩崎国務大臣から趣旨説明があった後、白眞勲君が質疑をした。

日程第1 映画の盗撮の防止に関する法律案（衆議院提出）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタ

ン式投票をもって採決の結果、賛成200、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 地理空間情報活用推進基本法案（衆議院提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成189、反対9にて可決された。

日程第3 地方公営企業等金融機構法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成189、反対9にて可決された。

日程第4 漁港漁場整備法及び後進地域の開発に関する公共事業に係る国の負担割合の特例に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成199、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成112、反対88にて可決された。

日程第6 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成190、反対9にて可決された。

散会 午前11時5分

○平成19年5月25日（金）

開会 午前10時1分

更生保護法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、長勢法務大臣から趣旨説明があった後、松岡徹君が質疑をした。

日程第1 武力紛争の際の文化財の保護に関する条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 武力紛争の際の文化財の保護に関する議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 千九百九十九年三月二十六日にハーグで作成された武力紛争の際の文化財の保護に関する千九百五十四年のハーグ条約の第二議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成193、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 競争の導入による公共サービスの改革に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式

投票をもって採決の結果、賛成180、反対13にて可決された。

日程第5 港湾法及び北海道開発のためにする港湾工事に係る法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成184、反対9にて可決された。

日程第6 短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第7 児童虐待の防止等に関する法律及び児童福祉法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、日程第6に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第6は賛成105、反対87にて可決、日程第7は賛成194、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 株式会社商工組合中央金庫法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 中小企業信用保険法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第8は賛成180、反対13にて可決、日程第9は賛成193、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第10 少年法等の一部を改正する法律案（第164回国会内閣提出、第166回国会衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成106、反対88にて可決された。

散会 午前11時6分

○平成19年5月30日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 平成十七年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その1）（第164回国会内閣提出、第166回国会衆議院送付）

日程第2 平成十七年度特別会計予算総則第十三条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その1）（第164回国会内閣提出、第166回国会衆議院送付）

日程第3 平成十七年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その2）（第164回国会内閣提出、第166回国会衆議院送付）

日程第4 平成十七年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（第164回国会内閣提出、第166回国会衆議院送付）

日程第5 平成十七年度特別会計予算総則第十三条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その2）（第164回国会内閣提出、第166回国会衆議院送付）

以上5件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタ

ン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成105、反対90にて承諾することに決し、日程第2は賛成109、反対85にて承諾することに決し、日程第3ないし第5は賛成118、反対76にて承諾することに決した。

日程第6 住民基本台帳法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対1にて可決された。

日程第7 漁業法及び水産資源保護法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時13分

○平成19年6月1日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成187、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 水産業協同組合法及び中小漁業融資保証法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 カネミ油症事件関係仮払金返還債権の免除についての特例に関する法律案（衆議院提出）

以上両案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成179、反対9にて可決、日程第3は賛成188、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 防衛省設置法及び自衛隊法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成175、反対13にて可決された。

日程第5 雇用対策法及び地域雇用開発促進法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成106、反対84にて可決された。

散会 午前10時15分

○平成19年6月4日（月）

開会 午後1時1分

日程第1 日本年金機構法案及び国民年金事業等の運営の改善のための国民年金法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、柳澤厚生労働大臣から趣旨説明があった後、清水嘉与子君、山根隆治君、浮島とも子君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後2時21分

○平成19年6月6日（水）

開会 午前10時1分

地方公共団体の財政の健全化に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、菅総務大臣から趣旨説明があった後、小川勝也君が質疑をした。

日程第1 特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成184、反対12にて可決された。

日程第2 食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成195、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 株式会社日本政策投資銀行法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成111、反対85にて可決された。

散会 午前10時41分

○平成19年6月8日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 更生保護法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成184、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 タクシー業務適正化特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成184、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時6分

○平成19年6月11日（月）

開会 午前11時1分

国家公務員法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、渡辺国務大臣から趣旨説明があった後、秋元司君、工藤堅太郎君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 公職選挙法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成179、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前11時52分

○平成19年6月13日（水）

開会 午前10時1分

公認会計士法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、山本内閣大臣から趣旨説明があった後、尾立源幸君が質疑をした。

日程第1 平成十七年度一般会計歳入歳出決算、平成十七年度特別会計歳入歳出決算、平成十七年度国税収納金整理資金受払計算書、平成十七年度政府関係機関決算書

日程第2 平成十七年度国有財産増減及び現在額総計算書

日程第3 平成十七年度国有財産無償貸付状況総計算書

以上3件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1はまず賛成105、反対85にて委員長報告のとおり是認することに決し、次いで賛成190、反対0にて全会一致をもって委員長報告のとおり内閣に対し警告することに決し、日程第2は賛成105、反対85にて委員長報告のとおり是認することに決し、日程第3は賛成119、反対72にて委員長報告のとおり是認することに決した。

安倍内閣総理大臣は、本内閣に対する警告について所信を述べた。

日程第4 新たな時代における経済上の連携に関する日本国とシンガポール共和国との間の協定を改正する議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第5 戦略的な経済上の連携に関する日本国とチリ共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第6 経済上の連携に関する日本国とタイ王国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第4は賛成191、反対0にて全会一致をもって承認することに決し、日程第5及び第6は賛成182、反対9にて承認することに決した。

日程第7 外国為替及び外国貿易法第十条第二項の規定に基づき、北朝鮮からの貨物につき輸入承認義務を課する等の措置を講じたことについて承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成189、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

国際問題に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、国際問題に関する調査会長から報告があった。

経済・産業・雇用に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、経済・産業・雇用に関する調査会長から報告があった。

少子高齢社会に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、少子高齢社会に関する調査会長から報告があった。

ワーク・ライフ・バランスの推進に関する決議案（広中和歌子君外8名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、広中和歌子君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成177、反対0にて全会一致をもって可決された。

柳澤厚生労働大臣は、本決議について所信を述べた。

散会 午前11時19分

○平成19年6月15日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 核によるテロリズムの行為の防止に関する国際条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 千九百七十二年の廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約の千九百九十六年の議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 職業上の安全及び健康を促進するための枠組みに関する条約（第百八十七号）の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成177、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 地方公共団体の財政の健全化に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成163、反対14にて可決された。

政府開発援助等に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、政府開発援助等に関する特別委員長から報告があった。

散会 午前10時20分

○平成19年6月20日（水）

開会 午後1時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、
公正取引委員会委員長に竹島一彦君、
宇宙開発委員会委員に青江茂君を任命することに賛成204、反対13にて同意することに決し、
公正取引委員会委員に神垣清水君、
公害等調整委員会委員に小玉喜三郎君、
日本放送協会経営委員会委員に飛田稔章君、岩崎芳史君、小丸成洋君、小林英明君、
野間光輪子君を任命することに賛成216、反対5にて同意することに決し、
証券取引等監視委員会委員長に佐渡賢一君を任命することに賛成133、反対88にて同意することに決し、
証券取引等監視委員会委員に福田眞也君、熊野祥三君、
預金保険機構理事に波多野睦夫君を任命することに賛成139、反対83にて同意することに決し、
預金保険機構理事に田邊昌徳君を任命することに賛成131、反対92にて同意することに決し、
預金保険機構理事に廣瀬権君を任命することに賛成126、反対97にて同意することに決し、
電気通信事業紛争処理委員会委員に龍岡資晃君、
公害等調整委員会委員長に大内捷司君、
同委員に堺宣道君、
労働保険審査会委員に畠中信夫君、中嶋士元也君、
中央社会保険医療協議会委員に小林麻理君、
航空・鉄道事故調査委員会委員に松本陽君、豊岡昇君、中川聡子君、宮本昌幸君、富井規雄君を任命することに賛成223、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、
日本放送協会経営委員会委員に古森重隆君を任命することに賛成122、反対101にて同意することに決し、
社会保険審査会委員に粥川正敏君を任命することに賛成215、反対8にて同意することに決した。

日程第1 公認会計士法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 電子記録債権法案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成224、反対0にて全会一致をもって可決、日程第2は賛成206、反対15にて可決された。

日程第3 犯罪被害者等の権利利益の保護を図るための刑事訴訟法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部を改正する法

律案（法務委員長提出）

以上両案は、法務委員長から日程第3については委員会審査の経過及び結果の報告、日程第4については趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3は賛成205、反対18にて可決、日程第4は賛成223、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 エコツーリズム推進法案（衆議院提出）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 イラクにおける人道復興支援活動及び安全確保支援活動の実施に関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

議長は、本案を議題とする旨宣告した。

外交防衛委員長田浦直君解任決議案（柳田稔君外5名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、柳田稔君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成97、反対124にて否決された。

次いで、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成124、反対98にて可決された。

日程第7 学校教育法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 教育職員免許法及び教育公務員特例法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

議長は、以上3案を議題とする旨宣告した。

休憩 午後2時59分

再開 午後4時1分

文教科学委員長狩野安君解任決議案（佐藤泰介君外5名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における趣旨説明、討論その他の発言時間は一人十分に制限することの動議（岩永浩美君外1名提出）

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成116、反対93にて可決された。

次いで、本決議案は、水岡俊一君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成97、反対118にて否決された。

次いで、3案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討

論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成119、反対97にて可決された。

散会 午後5時43分

○平成19年6月29日（金）

開会 午後2時1分

日程第1 住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律案（衆議院提出）

本案は、国土交通委員会理事から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成212、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成200、反対13にて可決された。

日程第3 政治資金規正法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成116、反対96にて可決された。

厚生労働大臣柳澤伯夫君問責決議案（輿石東君外17名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、津田弥太郎君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成97、反対115にて否決された。

休憩 午後3時15分

再開 午後5時1分

内閣総理大臣安倍晋三君問責決議案（輿石東君外10名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、小川敏夫君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成94、反対112にて否決された。

休憩 午後5時59分

再開 午後10時51分

日程第4 日本年金機構法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 国民年金事業等の運営の改善のための国民年金法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 厚生年金保険の保険給付及び国民年金の給付に係る時効の特例等に関する法律案（衆議院提出）

議長は、以上3案を議題とする旨宣告した。

厚生労働委員長鶴保庸介君解任決議案(津田弥太郎君外10名発議) (委員会審査省略要求事件)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることにより、柳澤光美君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもつて採決の結果、賛成96、反対122にて否決された。

議長は、本日は延会することとし、次会は、明30日午前0時10分より開会する旨を宣告した。

延会 午後11時38分

○平成19年6月30日(土)

開会 午前0時11分

日程第1 日本年金機構法案(内閣提出、衆議院送付)(前会の続)

日程第2 国民年金事業等の運営の改善のための国民年金法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)(前会の続)

日程第3 厚生年金保険の保険給付及び国民年金の給付に係る時効の特例等に関する法律案(衆議院提出)(前会の続)

以上3案は、前会に引き続き議題とした後、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた。

三案を厚生労働委員会に再付託することの動議(津田弥太郎君外1名提出)

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもつて採決の結果、賛成96、反対123にて否決された。

次いで、3案は、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもつて採決の結果、賛成123、反対96にて可決された。

内閣委員会において審査中の国家公務員法等の一部を改正する法律案について、速やかに内閣委員長の中間報告を求め、委員長が報告を行わないときは事故あるものとみなして理事に報告させることとし、報告時間を十分以内とするための動議(岩永浩美君外1名提出)

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもつて採決の結果、賛成123、反対96にて可決された。

内閣委員会において審査中の国家公務員法等の一部を改正する法律案について、速やかに内閣委員長の中間報告を求め、委員長が報告を行わないときは事故あるものとみなして理事に報告させることとし、報告時間を十分以内とするための動議(岩永浩美君外1名提出)

本動議は、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもつて採決の結果、賛成123、反対96にて可決された。

議長は、委員長報告準備のため休憩する旨を宣告した。

休憩 午前1時32分

再開 午前2時31分

国家公務員法等の一部を改正する法律案の中間報告

本件は、内閣委員長から委員会の審査について中間報告があった。

中間報告があった国家公務員法等の一部を改正する法律案は議院の会議において直ちに審議することの動議（岩永浩美君外1名提出）

本動議は、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成120、反対10にて可決された。

国家公務員法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成121、反対10にて可決された。

散会 午前2時46分

○平成19年7月5日（木）

開会 午前11時1分

元内閣総理大臣宮澤喜一君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は弔詞を朗読した。

日程第1及び第2の請願

ILOパートタイム労働条約（第百七十五号）の批准に関する請願外319件の請願

以上の請願は、法務委員長外4委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

- 一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

- 一、行政制度、公務員制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

- 一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

- 一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

- 一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

- 一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

- 一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

- 一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

- 一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

- 一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

- 一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

- 一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

- 一、災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

- 一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

- 一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

- 一、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査

政府開発援助等に関する特別委員会

- 一、政府開発援助等に関する調査

日本国憲法に関する調査特別委員会

- 一、日本国憲法改正国民投票制度及び日本国憲法に関する調査

議長は、議員の半数の任期満了に当たりあいさつをした。

副議長今泉昭君は、あいさつをした。

倉田寛之君は、謝辞を述べた。

休憩 午前11時20分

再開するに至らなかった。